

検討の流れ

基本計画 (H17年度)

国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区基本計画 資料6-1

1. 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区整備の前提と目的
(キトラ古墳周辺地区整備のテーマ)
キトラ古墳の保存と活用、および檜隈寺跡などの周辺の歴史遺産を生かし、東アジアにおける交流で培われた歴史が訴える古代の時空間と生活文化の、歴史と共に育まれた風土の中における体験・学習、あわせて交流を通じた地域の活性化に資する公園づくり
2. 国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区整備の基本方針
(基本方針と展開方向)
キトラ古墳周辺地区および檜隈寺跡の保全整備計画と連携し、人々に感動を与える史跡周辺の環境整備を図る
キトラ古墳周辺地区および檜隈寺跡の解説を通じ、飛鳥の歴史に関する情報発信・学習機能の提供を図る
飛鳥の歴史的風土を味わいながら、ゆったりと過ごせる公園空間の整備を図る
質の高い利便性・サービスの提供および新しい維持管理手法の導入を図る
(導入機能)
キトラ古墳および檜隈寺跡周辺の環境保全・修景機能
体験的歴史学習機能
歴史的風土(農地・森林)の保全・創出機能
飛鳥西南部における情報拠点機能
参加と交流を目指した新しい公園管理機能
3. ゾーニング計画
キトラ古墳周辺環境保全エリア
檜隈寺跡周辺環境保全エリア
歴史体験学習エリア
歴史的風土保全活用エリア
4. 導入する公園施設の概要

基本計画策定時における体験的歴史学習の検討 資料6-2

- 計画諸元の設定と施設計画の検討
- 体験的歴史学習の展開方策の検討
- 維持管理・運営計画の検討
- 空間計画の検討

体験的歴史学習の検討

基本計画策定以降の検討 (H18 - 20年度) 資料6-3

キトラ古墳周辺地区に求められる役割・機能の整理

地区の管理運営等について

体験学習館の役割の検討

イベントプログラムの試行(H19~)

キトラ古墳周辺地区における「体験的歴史学習」の定義
五感を使って楽しみながら飛鳥の歴史(古代~現代)や文化、風土について学ぶ、普及・啓発活動の総称

基本設計に伴う修正・追加事項

国営飛鳥歴史公園キトラ古墳周辺地区体験的歴史学習基本構想検討委員会 (H21年度)

体験的歴史学習のテーマ・内容(案) 資料8

【テーマ】
キトラ古墳にまみえる
飛鳥の刻(とき)を身にまとう
檜隈の田園環境と戯れる

【学習内容】
渡来人のもたらした技術・文化
渡来人の足跡
渡来人のもたらした技術・文化
飛鳥の歴史的風土保全
飛鳥の魅力とは
飛鳥を守るために

【展開手法】
渡来人のもたらした技術文化や、飛鳥の歴史的風土の保全について、「展示・解説」、「史跡案内」、「体験学習」などの手法を用いて展開

関連動向 資料7

古墳壁画保存活用検討会におけるキトラ古墳及び古墳壁画に関する議論
檜前遺跡周辺における遺構等の発掘調査・研究成果
奈良県「明日香」における歴史展示等のあり方基本方針

第1回委員会

体験的歴史学習の内容の検討 (第2回委員会)

- 学習メニュー
- 展開方法の検討
- 必要な施設概要等について
- 施設の整備事業手法、管理運営の考え方

体験的歴史学習基本構想のとりまとめ (第3・4回委員会)

今後の検討